

家庭学習【美術（中学校）】

1. 教科書を使ってできる学習

1	教科書題材にある素材や材料を探し、集める	[教科書を見て、使っている素材や材料は何か見つける] [他に使ってみたい材料なども考えながら事前に集めておく]
2	参考作品を鑑賞する	[教科書にのっている作品を見て、思ったこと、感じたことを色・形・イメージの視点でノートやワークシート等にまとめる]
3	教科書から発想・構想を広げる	[教科書を見て、アイデアスケッチを描いて構想を広げたり、作品を家で事前に制作したりする]
4	用具の扱い方や技法を体験する	[教科書や資料集等に載っている用具の扱い方や技法などのページを見て、実際に体験してみる]

2. 教科書以外の教材でもできる学習

1	様々な技法にチャレンジする	[下にあるコンテンツの中には様々な技法紹介も載っているので、チャレンジしてみる]
2	生活の中に美術を生かす	[くらしの中で美術を意識して、制作やデザインを行う] (例、つくった作品を効果的に飾ったり、家具や置物の配置を工夫したりする) [生活用品等の彩色や装飾をしたりして、生活の中に美術を生かしてみる（保護者の同意を得る）]
3	様々なものを鑑賞する	[下で紹介しているコンテンツ等から世界中の優れた作品を鑑賞する] [共通事項（色、形、イメージ）の視点で鑑賞し、その美しさを感じ取る]

[家庭学習に役立つインターネットコンテンツ]

○東京国立博物館「コレクション」

https://www.tnm.jp/modules/r_free_page/index.php?id=95

家庭内でも多くのアート作品に触れることができる。4つの各国立博物館の所蔵品を検索、閲覧が可能。また、「色」「形」「イメージ」の視点で鑑賞し、思ったことや感じたことをノートなどにまとめるとよい。

○Google Arts & Culture

<https://artsandculture.google.com/>

公開されている世界中の作品を原寸大サイズで見たり、美術館等の内部を見て展示の様子なども感じたりすることが可能。特にストリートビューでの閲覧は美術館内を実際に鑑賞しているようなリアルな体験ができる。アプリ版ではスマートフォンでの閲覧にも対応。

○文化庁「文化遺産オンライン」

<https://bunka.nii.ac.jp/index.php>

自然、建造物、芸能、様々な分野での文化遺産を見ることができる。歴史を感じながら、美術的な視点で様々な遺産を鑑賞してみるとよい。